

令和7年1月17日

課名	岡山県産業労働部 産業振興課
担当	森下、小林
内線	5183、5185
直通	086-226-7352

お知らせ

デニム製造のクロキとLVMH（モエ・ヘネシー・ルイ・ヴィトン）

メティエダールが知事を表敬訪問します！

LVMH メティエダール ジャパン・アーティスティック・レジデンシー・ディレクター の齋藤 美穂氏とアーティストの米澤 柊氏が来岡し、クロキ(株)代表取締役の黒木 立志氏と、次のとおり伊原木知事を表敬訪問されますので、お知らせします。

なお、本件に関しては、県政記者クラブ及び経済金融記者クラブに同時にお知らせしています。

記

- 日時 令和7年1月28日（火）14:00～14:30
- 場所 県庁3階特別応接室
- 訪問者 クロキ(株)代表取締役 黒木 立志（くろき たつし）氏
LVMH メティエダール
ジャパン・アーティスティック・レジデンシー・ディレクター
齋藤 美穂（さいとう みほ）氏
アーティスト 米澤 柊（よねざわ しゅう）氏 ※別紙1参照
- 次第 (1) 訪問者あいさつ
(2) 知事あいさつ
(3) 歓談
(4) 記念撮影

5 参考

デニム製造のクロキ(株)（井原市）とLVMH メティエダールとは、令和5年4月に連携協定を締結されています。LVMH メティエダールは、世界の最高峰の技術を持つ企業等との連携を進めておられ、豊かな歴史と多彩な文化に根差した多くの伝統的な匠の技を有する日本に注目されています。

クロキ(株)が、令和7年に創設75周年を迎えるにあたり、クロキ(株)とLVMH メティエダールは、アーティストとのコラボレーションによるデニムを用いたアート作品の製作を行うこととしており、今回選ばれたアーティスト米澤柊氏が井原市内で半年間にわたって滞在製作に取り組み、完成された作品をパリと東京で展示を行う予定になっています。※別紙2参照

米澤 柊（よねざわ しゅう）

1999 年東京生まれ。アーティスト、アニメーター。現在のデジタルアニメーションにおけるキャラクターの身体性と現実空間の生き物が持っている精神的身体性と感情について、またそれらアニメーションが生きる空間の空気を制作している。

主な作品/個展に「名無しの肢体」(Tokyo arts and space 本郷[OPEN SITE7], 2022)「絶滅のアニマ」(小高製本工業跡地[惑星ザムザ], 2022)、「劇場版:オバケのB'」(NTT インターコミュニケーション・センター,2022)、「場所たちのいる場所」(熱海市街地[ATAMI ART GRANT], 2021) など。

主な展覧会に「ディスプレイ」(Calm & Punk Gallery, 2021)、うしお鶏との二人展「AB」(新宿眼科画廊, 2020)など。

また、主な共同制作として長谷川白紙MV「恐怖の星」(ディレクション、アニメーション)や、東京スカパラダイスオーケストラ×長谷川白紙のMV「会いたいね。(´ω`)」。feat.長谷川白紙)のアニメーション作画。KAIRUI によるシングル「海の名前」のアートワーク制作など。

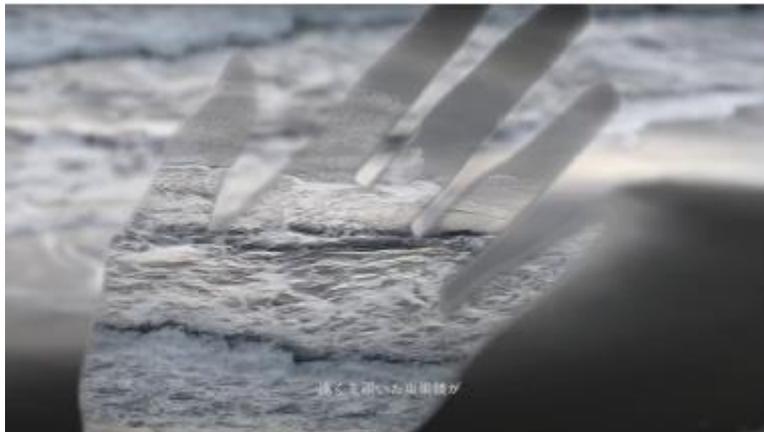
近年では、自身がメインで企画を務める展覧会「Anima in the fog」(WALL_alternative,2024)を開催するなど領域を横断して活動している。



<参加展覧会>

- 2024 ICC アニュアル 2024 とても近い遠さ
(NTT インターコミュニケーション・センター [ICC])
『「オバケの」第10 話 アニメ物族室C』
- 2024 Anima in the fog (WALL Alternative)
- 2024 うみの皮膚、いないの骨 (SNOW Contemporary)
- 2023 ハッピーバース (PARCO Museum TOKYO)
- 2023 ハッピーバース・デイ (Blockhouse)
- 2023 うまれたての友達 (Blockhouse)
- 2022 TOKAS OPEN SITE 7
(トーキョーアーツアンドスペース)
『名無しの肢体』
- 2022 奈良県吉野山芸術祭 [MIND TRAIL]
『さびしがりの巨人は今日も一日』
- 2022 playA (CON.)
『アニメの通り跡』シリーズ

- 2022 惑星ザムザ
『絶滅のアニメ』
- 2022 [ニューフラットランド] エマーゼンシリーズ! 041
041 (NTTインターコミュニケーション・センター [ICC])
『劇場版オバケのB'』
- 2021 Project Atami [ATAMI ART GRANT]
『場所たちのいる場所』
- 2021 ディスディスプレイ(東京calm and punk gallery)
Sweep-Space-Surface(横浜BankART station)
- 2020 AB(新宿眼科画廊)
- 2020 未来の学校祭(東京ミッドタウン・デザインハブ)
- 2019 ボールプール(多摩美術大学アートスタジオ)
#404,Near,Nowhere,Newtopia(渋谷LE DECO)
メ芸の大歓迎vol.3(多摩美術大学アートスタジオ)
- 2018 image(原宿デザフェスギャラリー)



クロキ(株)と LVMH メティエダールの連携事業について

<概要>

クロキ(株)が、令和 7 年に創設 75 周年を迎えるにあたり、クロキ(株)と LVMH メティエダールは、アーティストとのコラボレーションによるデニムを用いたアート作品の製作を行うこととしており、このたび下記審査員により、アーティスト米澤柗（よねざわ しゅう）氏が選定されました。

米澤氏は、井原市内で半年間にわたって滞在製作に取り組み、完成された作品をパリと東京で展示を行う予定です。

クロキ(株)と LVMH メティエダールは、こうした伝統ある日本の匠の技をさらなる高みへと引き上げる取組について、井原市民はもとより、岡山県民に知っていただきたいため、作品完成後の工場招待（井原市長）を実施します。

1 アーティストの選定について

ファイナリスト：米澤柗、長谷川彰宏、新城大地郎

推薦者はいずれも「Meet Your Art AVEX」

審査員

アートアドバイザー：片岡真実氏、村上隆氏、名和晃平氏

LVMH 委員会：ジャン・ポール・クラベリ氏 (Jean Paul Claverie) LVMH 会長ベルナルド・アルノー氏の文化アドバイザー、ジャン・バティスト・ヴォアザン氏 (Jean Baptiste Voisin) LVMH 最高戦略責任者・LVMH メティエダール社長、マテオ・デ・ロサ氏 (Matteo De Rosa) LVMH メティエダール CEO、ノルベル・ルレ氏 (Norbert Leuret) LVMH ジャパン CEO、黒木立志氏クロキ(株)代表取締役、ジョセファ・ンジャム氏 (Josèfa Ntjam) 2023 年 LVMH メティエダールアーティスト・イン・レジデンス、斎藤美穂氏 LVMH メティエダール ジャパン・アーティストティック・レジデンシー・ディレクター

2 作品完成後のクロキ(株)工場への招待について

日 時：2025 年夏頃

場 所：クロキ(株)の工場

参加者：井原市長、アーティスト米澤柗氏、黒木立志氏クロキ(株)代表取締役、ジャン・バティスト・ヴォアザン氏 (Jean Baptiste Voisin) LVMH 最高戦略責任者・LVMH メティエダール社長

内 容：製品（アート作品）完成後、井原市長を招待

参考) LVMH メティエダールは、世界の伝統的かつ芸術的な職人技に光をあて、伝統技術の継承に努めるとともに、伝統と革新の融合を目的にアートとのコラボレーションなどを行っておられます。

なお、つながりのできた岡山県に対して、県内の他の伝統工芸・職人技にも関心を示され、連携を探っておられます。